

県政特集 県立高校再編



宇都宮南高校の皆さん



既に総合学科高校を実施している茂木高校 進路目的に応じて科目を選択できます

とちぎ 県民だより

7

2004 月号

編集・発行 栃木県広報課 平成16年7月15日発行

〒320-8501 宇都宮市埴田1-1-20
TEL 028-623-2192 FAX 028-623-2160
栃木県のホームページ <http://www.pref.tochigi.jp/>

栃木県の人口 (6月1日現在)

2,013,247人(前月比+662人、前年同月比+3,605人)
◎男999,127人 ◎女1,014,120人 ◎世帯数704,563世帯
栃木県毎月人口推計速報

県立高校再編 魅力と活力ある 新しい高校づくり

県では、今年三月「県立高等学校再編基本計画」をまとめました。社会環境の変化に対応し、新しい時代を担う人材を育成するため、県立高校を再編し魅力と活力ある新しい高校づくりをすすめています。

県立高校再編の基本的な考え方

人々の意識の多様化や、国際化、高度情報化といった社会環境の急激な変化により、高校教育に求められるものも変化しています。また、少子化により県内の中学校卒業生数は、平成元年をピークに減少を続け、今年ピーク時の約70%まで、平成二十六年には約58%に減少する見込みです。こうした課題に対応するため、県では「県立高等学校再編基本計画」をまとめました。この計画は、平成十七年度からの十年間で取り組む、県立高校再編の基本方針を示すも

地域に愛される新しい高校を

前期実行計画の一つに、足尾高校と日光高校の統合があります。両校の関係者や地域の方などで構成された新校設立準備委員会では、現在、新しい高校づくりに取り組んでいるところとす。準備委員会の委員長を務めるのは、日光高校の渡辺校長。「学校の名前をはじめ、校歌、校章、制服などさまざまな事項を検討しています。特に校名は、地域に愛される高校にという思いから地元で募集し

のです。中高一貫教育校など新しいタイプの学校の設置のほか、学校の規模や配置の適正化、男女共学化の推進などが盛り込まれています。また、前期五カ年で取り組む具体的な内容を示した前期実行計画も併せて策定。後期実行計画は、今後の社会状況等を考えながら別途策定します。

県では、新しい時代を担う人材を育成するため、生徒一人ひとりの能力を最大限に生かせるような新しい高校づくりをすすめています。

高校再編について専門家にお話をうかがいました より多くの「学びの場」を選べるように



宇都宮大学副学長 太田 周さん

高校再編とは、ただ単に高校を統合することではありません。生徒たちに広く「学びの場」を提供すること、これが高校再編のポイントです。そのためには、各高校が個性ある学校をつくるのが大切です。例えば、進学指導に重点をおいた高校、幅広い教養を身につける高校、高度な専門知識を習得する高校、さらに中高一貫教育校など新しいタイプの高校など、さまざまな高校ができると選択の幅が広がります。また、フレックス・ハイスクールは新たなチャレンジができる良いシステムではないかと思えます。「行ける高校」を選ぶのではなく「行きたい高校」を自分で探し、自信と誇りを持って高校生活を送る、そんな高校生が増えて欲しいですね。これからは、自分で課題を解決する創造力とチャレンジ力を持つ「タフな人材」が求められます。そのニーズに応えるため、高校も時代に合わせて変化していくことが必要。高校再編とは、今の高校の実績を評価しつつ、試行しながら創っていくものではないでしょうか。

たところ、多くの方からご応募いただきました。新しい高校をつくる上で一番大切なのは、教育課程を決めること。自然・科学、人文・国際、ビジネス・情報、環境・文化、スポーツ・健康の五つのコースに分け、それぞれ特色のあるカリキュラムを組むこととしています。日光という地域の特性を生かし、観光の学習なども取り入れていきたいですねと話します。また「新しい高校づくりは大変ですが、すばらしい機会だとも思います。たくさんの方から新しい高校に来てもらえるよう、魅力ある高校にしていきたい」とその意欲を話します。そのほか、芳賀高校・益子高校の統合校をはじめ、七つの新校設立準備委員会が設置され、新しい教育目標や校名などを検討しているところとす。地域の特性を生かした新しい高校づくりが各地で始まっています。

前期実行計画(平成17~21年)の概要

	H17	H18	H19	H20	H21
中高一貫教育校			宇都宮東高	佐野高	
総合学科高校		小山城南高			
科学技術高校	宇都宮工高(施設の整備に着手)				
総合産業高校					小山北桜高
総合選択制高校		高根沢高	(足利西高 足利南高)		(栗野高 鹿沼農高)
フレックス・ハイスクール	学悠館高校				
	県央以北へ設置(施設の整備に着手)				
男女共学実施校	小山城南高 小山高(普)	(足利西高 足利南高)	(島山 島山女子高)		
学校の統合 (の校舎を利用)	(足尾高 日光高 芳賀高 益子高)	(藤岡高 栃木南高 高瀬川高 氏家高)	(足利西高 足利南高)	(島山 島山女子高)	(栗野高 鹿沼農高)
定時制高校 (学悠館高校に統合)		(小山高 栃木高 佐野高 足利高)			
通信制高校 (段階的に学悠館高校に移設)		宇都宮高 (一部)			

目次

- 2面特集
県立高校再編
新しいタイプの学校を紹介いたします
- 3面
あなたの声を聴かせてください
「知事にアクセス」
ふるさと散歩
シーズン、到来！夏だ！
楽しいプール編
- 4面情報
栃木県からのお知らせ
文化情報募集催し案内 ほか
花歳時記(アジサイ)

(次ページでは、新しいタイプの学校を紹介します)

新しいタイプの学校を紹介します

総合学科高校

普通科目や専門科目から適性や進路に合わせて科目を選ぶ



- 1年次で進路や自己理解を深めた後、2年次からは、幅広く開設された科目の中から自分の適性や進路に合わせた科目を選択します
- 必修科目以外は、自由に選択できます。系列は科目選択の目安です
- 系列の設定は、母体となる高校の特徴を生かし、各校の特色を出します
- 既に、氏家高校、今市高校、足利南高校、茂木高校で実施しています

前期計画で導入する学校
小山城南高(H18)

総合産業高校

各産業の分野の枠を超えて生産から流通・消費まで幅広く学ぶ



- 農業・工業・商業など一つの分野にとらわれない総合的な知識・技能をもつ人材を育成します
- 1年生は、自分の職業適性や将来の進路を考えた上で、産業活動全体を幅広く学び、基礎知識・技能を身に付けます
- 2年生以降は、各専門学科に分かれ、専門性を深めていながら、他学科の関連分野も選択できます

前期計画で導入する学校
小山北桜高(H21)

科学技術高校

「ものづくり県とちぎ」の将来を担う高度な技術力を持つスペシャリストを育成

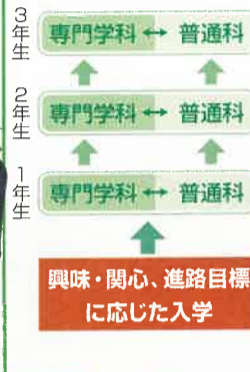


- 工業や情報に関する高度な専門知識や技術を学びます
- 大学や企業、県の試験研究機関と連携し、先端技術や技能を学びます
- より専門性を深めたい生徒には、大学などへの継続教育を視野に入れた教育課程を用意します
- 機械系・電気系・建設系など、工業の基幹となる学科の中に、先端技術について学ぶ複数のコースを設置します

前期計画で導入する学校
宇都宮工業高(施設の整備に着手)

総合選択制高校

職業系専門学科と普通科を併設し、互いの教科を学ぶ



- 職業系専門学科の生徒は、進路目的に応じて、普通科の科目も選択できます
- 普通科の1・2年生は、職業系専門科目を一部履修し、基礎知識を学びながら、体験的・実践的な学習を行います。3年生は、関心や進路目的に応じて専門科目を選択できます

前期計画で導入する学校
高根沢商業高(H18)
足利西高・足利商業高の統合校(H19)
粟野高・鹿沼農業高の統合校(H21)

フレックス・ハイスクール

単位制による定時制・通信制の独立校
定時制は昼夜間開講



平成17年4月栃木市に開校する学悠館高校(仮称)

- 定時制では生活に合わせて、午前・午後・夜間の3つの学習時間帯を選びます
- 自分の所属する部(学習時間帯)以外の部や、通信制の単位を併せて修得でき、3年間での卒業も可能です
- 100以上の科目を開設し、多様な生徒のさまざまな学習ニーズに応えます
- 生涯学習の観点から、社会人入学制度や科目履修制度を導入し、社会人の方にも高校教育を提供します

前期計画で導入する学校
学悠館高校(仮称)(H17)
県央以北への設置校(施設の整備に着手)

中高一貫教育校

中学校と高校を接続し、6年間の計画的な教育で個性や創造性を伸ばす



- 中1～高3まで幅広い年齢層の中で、社会性を身につけ、豊かな人間性を育成します
- 基礎・基本から応用まで、生徒一人ひとりの能力に応じて学習できる環境を整え、自ら学ぶ力を育成します
- 併設中学校の募集は、男女で120名。併設中学校から、選抜なしで併設高校に進学します。また、併設高校は、併設中学校以外にも入学できるように、一般の高校入試により新たに男女で40名募集します
- 学区は中学校、高校ともに県内全域です

前期計画で導入する学校
宇都宮東高(H19)
佐野高(H20)

学悠館高校(仮称)の学校説明会を開催します

- 入学希望者とその保護者向け
- 10月3日(日)午前9時～
 - 会場 栃木市文化会館
- 中学3年生とその保護者向け
- 8月3日(火)・4日(水)
 - ①午前9時～ ②午後1時～
 - 会場 栃木女子高校
 - 申込みは在籍する中学校へ

- 入学希望者とその保護者向け
- 10月3日(日)午前9時～
 - 会場 栃木市文化会館
 - 申込みは電話・FAX・Eメールなどで学悠館高校(仮称)設立準備担当(栃木女子高校内)まで
 - ☎0282-20-6303 [FAX]0282-23-0360
 - ✉tanisei-koukou@pref.tochigi.jp

問合せ 学悠館高校(仮称)設立準備担当(栃木女子高校内)☎0282-20-6303

「保護者ももっと関心を」

高校再編に直接関係する保護者の方にお話をうかがいました



栃木県PTA連合会
会長 藤田 猛さん(上三川町)

今年5月、県PTA連合会主催で高校再編に直接関係する現在の小・中学生の保護者を対象に、高校再編についての初めての研修会を開催し、「こんなに身近な話題だとは思わなかった」「小・中学生にも説明して欲しい」「県内各地で開催を」という参加者の声がありました。

高校再編は、学校や教育委員会だけでなく、保護者ももっと関心を持つことが大切。子どもが進路を選ぶとき、親子一緒に「この高校に行くと、これを学べる、そうすればこの職業につけるよ」と話し合うことができるといいと思います。

個人的には、一番興味があるのは中高一貫教育です。6年間の継続的な教育で、将来のとちぎを担う人材が育つことを期待します。

- 県立高等学校再編基本計画と前期実行計画の全文は、県教育委員会のホームページでご覧いただけます
<http://www.pref.tochigi.jp/kyouiku/index0.html>
- 問合せ 県教育委員会総務課 高校再編推進担当
☎028-623-3364 [FAX]028-623-3356

Q1 高校再編(前期実行計画)に直接関係するのは、現在の何年生ですか

A 在籍学年別早見表(平成16年度基準)をご参照ください

H16(2004)	再編の概要	現在の在籍学年								
		高1	中3	中2	中1	小6	小5	小4	小3	
H17(2005)	・足尾高と日光高の統合 ・芳賀高と益子高の統合 ・フレックス・ハイスクール(学悠館高校)開校	高2	高1	中3	中2	中1	小6	小5	小4	
H18(2006)	・藤岡高と栃木南高の統合 ・喜連川高と氏家高の統合 ・小山城南高の共学化、総合学科導入 ・小山高(普通科)の共学化 ・高根沢商高に総合選択制導入	高3	高2	高1	中3	中2	中1	小6	小5	
H19(2007)	・足利西高と足利商高の統合、総合選択制導入 ・宇都宮東高に中高一貫教育導入		高3	高2	高1	中3	中2	中1	小6	
H20(2008)	・烏山高と烏山女子高の統合、共学化 ・佐野高に中高一貫教育導入			高3	高2	高1	中3	中2	中1	
H21(2009)	・粟野高と鹿沼農高の統合、総合選択制導入 ・小山北桜高の総合産業高校への転換					高3	高2	高1	中3	中2

高校再編 Q&A

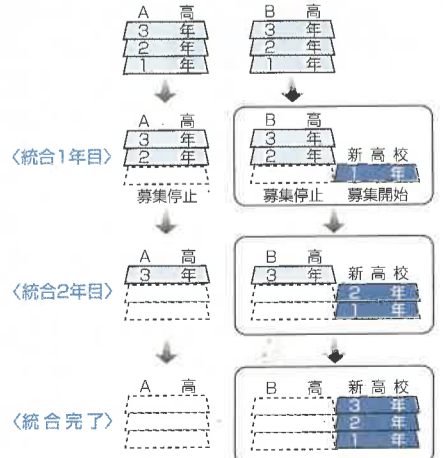


Q2 統合する高校に在籍している生徒は、全て新しい高校に通うことになるのですか

A 例えば、A高とB高が統合し、B高の校舎を使用する場合、統合1年目にA高、B高ともに募集を停止し、新高校のみ募集します。A高とB高の生徒は、それぞれの学校で卒業します

Q3 中高一貫教育校の県立中学校への入学者は、どのようにして決めるのですか

A 併設する県立中学校の入学者の決定については、学力検査は行いません。例えば、調査書、面接、作文、適性検査などを組み合わせるなどの方法が考えられますが、具体的には検討中です



ふるさと散歩
シーズン、到来！夏だ！
楽しいプール編

鬼怒ふれあいビーチ

宇都宮市上桑島字前河原2450-3
☎028-632-2595
(宇都宮市公園緑地課)
●ビーチでは、水遊びやゴムボート遊びが楽しめます
●開園期間 7/17(土)～8/31(火)
午前9時～午後5時
●利用料 無料



足利渡良瀬ウォーターパーク

足利市岩井町地内
☎0284-40-1787
●渚から水深80cmまでの「わたらせビーチ」は、家族みんなで楽しめます
●開園期間 8/31(火)まで
午前9時30分～午後5時
(土・日・祝日は午後5時30分まで)
●休園 毎週木曜日、8/7(土)の午後
●利用料 大人210円 小・中学生80円
●わたらせビーチの隣には、小さなお子さまが楽しめる入場無料の「じゃぶじゃぶ池」があります



那須野が原公園ファミリープール

西那須野町千本松801-3
☎0287-36-1220
●流れるプールやウォータースライダーなど5つのプールが楽しめます
●開園期間 7/16(金)～8/31(火)
午前9時～午後5時
●利用料 大人1,100円 高校生900円
小・中学生400円 ※65歳以上の方と小学生未満は無料(65歳以上の方は年齢が確認できるものを持参)



井頭公園一万人プール

真岡市下籾谷99
☎0285-83-3121
●波のプールやウォータースライダーなど8つのプールが楽しめます
●開園期間 7/16(金)～8/31(火)
午前9時～午後5時
●利用料 大人1,100円 高校生900円
小・中学生400円 ※65歳以上の方と小学生未満は無料(65歳以上の方は年齢が確認できるものを持参)



「どうゆうのけんちょう？」コーナーでは県政をわかりやすく紹介

六月十二、十三日の二日間、那須野が原公園で県民の日のイベントが開催されました。当日は、ミュージックフェスタやふれあい健康ウォークなどの催しを実施。この二日間、八万人の来場者で賑わいました。

Topics 1
みんなで楽しんだ
県民の日のイベント

県政トピックス



移動部分は高さ21m、幅約43m、奥行き約21m、重さは約6000トンのです

新県庁舎建設のため、旧県庁舎本館南側一部を移動する作業が、六月十五日から始まりました。一日の移動距離は約10mで、八月初旬までに移動が完了。移転後は県勢資料館(仮称)として利用されます。

Topics 2
旧県庁舎がゆつくりと
引っ越ししています

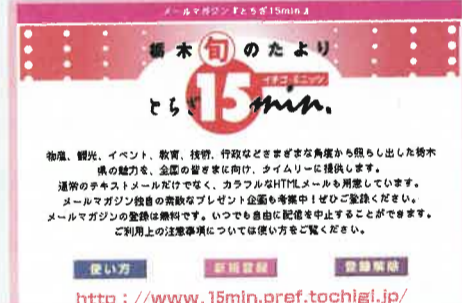


この模様はいつでも県議会ホームページ(<http://www.pref.tochigi.jp/gikai/>)でご覧になれます

県議会は五月定例会から本会議質疑・質問で一問一答方式を導入し、とちぎテレビとインターネットによる生中継を始めました。これまでは、議員が一括して質問し、執行部がまとめて答弁していましたが、今回からは一つ一つ質問し、それに答える方式が加わりました。また、新たに質問席が設けられ、質問者と答弁者が向かい合い、活発な議論が交わされました。

Topics 3
県議会で一問一答
方式導入

とちぎの旬の情報をお届けするメールマガジンを始めました。物産、観光、イベント、行政などさまざまな角度から、とちぎの魅力をもっと一回、全国の皆さまに向けたいムリに提供します。六月三十日には創刊号を発信しました。特集はとちぎの農産物と鳥山「山あげ祭り」。あなたの知らない「とちぎ」をメールマガジンで見つけませんか。



テキストメールだけでなく、カラフルなHTMLメールもご用意。申込みはホームページからどうぞ

Topics 4
とちぎの旬の情報を
お届けします！

のりしろ

知事にアクセス

テーマ

のりしろ

のりしろ

のりしろ

☎ 〇〇〇〇-〇〇〇〇

ご住所

お名前 男・女 歳

ご職業 ()

〇問合せ 県広報課 ☎028-623-2158

あなたの「声」を聴かせてください

県民の皆さまからのご意見・提案をお聞きする「知事にアクセス」を実施しております。県政に関するご意見・ご提案は、ぜひこの機会にお寄せください。この用紙で皆さまの声を届けてください。

お寄せいただいたご意見・ご提案は私が読ませていただき、今後の県政に反映させていただきます。皆さまからの御意見を待ちしております。

栃木県知事 福田昭夫



アジサイ(ユキノシタ科)

この大きな花がユキノシタと同科なのは驚きです。花びらのように見えるのはガクで、飾り花と呼ばれます。それにしても紫陽花とは、なんとすばらしい当て字でしょう。

ウォッチングポイント

那須街道や日光街道には街路樹として植えられています。喜連川町には「あじさい通り」があり町のシンボルになっています。



なががわ水遊園の催し

- おもしろ魚館入館者100万人達成の日を予想してください!
サマースペシャル
7/17(土)~8/31(火)

「森と湖に親しむ旬間」の催し

- ダム的一般公開・特別公開
西荒川ダム(塩谷町)7/21(水)
寺山ダム(矢板市)7/22(木)
塩原ダム(塩原町)7/28(水)
東荒川ダム(塩谷町)7/29(木)

県民の森「森の集い」

- 森で一日ピカソ
自然を良く見て絵を描こう
8/5(木)午前9時~正午

風土記の丘資料館の催し

- なす風土記の丘資料館
那須の発掘物語
しもつけ風土記の丘資料館

県の広報番組

- クローズアップとちぎ
7月18日 魅力満載! 観光とちぎ
8月1日 少年を福祉犯罪から守ろう!

文化情報 子ども総合科学館

- 夏の企画展「すごいぞ! わたしの体ー見る、聞く、感じるヒトの不思議ー」
あそぼう工房夏休み企画「メタル☆ファクトリー」

文化情報 県立美術館

- ギンター・ユッカー「虐待されし人間」
釘を打ちつけた絵画や彫刻で、現代社会の痛みを表現するドイツ現代美術の巨匠ギンター・ユッカー

文化情報 県立博物館

- 企画展「脊椎動物の進化ー5億年の旅ー」
アジの開きの解剖学

文化情報 県総合文化センター

- 栃木県交響楽団特別演奏会
神尾真由子ヴァイオリン・リサイタル

栃木県からのお知らせ

身障者用駐車場 身障者用トイレ

募集

知事と話してみませんか

とちぎふるさとづくりフォーラムin栃木
県民の皆さんと知事との対話集会を開催します

明るい選挙啓発ポスター作品募集

一人ひとりが大切な一票をすすんで投票する「明るい選挙」をおすすめるポスターをかくてください

統計グラフ栃木県コンクール作品募集

統計グラフ作品をつくり応募ください
対象 小学生以上

「心の輪を広げる体験作文」& 「障害者の日のポスター」の募集

障害者に対する理解を深める内容の体験作文及びポスターを募集します

食育推進ボランティアを募集中

「食や農」に関する知識や経験を学校教育や地域活動の場で伝えるボランティアを募集します

催し・講座

パーティの催し

シネマ&トーク
9月5日(日)午後1時~3時30分

日本語ボランティア養成講座(全6回)

外国人に日本語を教えるボランティアをしてみませんか

屋外広告物講習会

8月27日(金)午前9時~午後5時
県河内庁舎(宇都宮市)

高齢者の就業のための講習会

- 栃木県シルバー人材センター連合会
パソコン(文書作成)実務講習
パソコン(表計算)実務講習

案内

7月は「愛の血液助け合い運動」月間

夏季は血液が不足しがちです。献血にご協力ください

「まちからむらから館」オープン!

地域特産物の販売や地元食材の料理を提供するアンテナショップがオープンしました

特別児童扶養手当を受給されている方へ

この手当を受給されている方は、前年(平成15年)の所得状況届をお住まいの市町村福祉担当課へ提出ください

コイヘルペスウイルス(KHV)病のご理解・ご協力を!

- このウイルスはコイだけに感染するウイルスで、人間には無害です
これまで県内の川、公園池、釣り堀等でコイヘルペスウイルス病が発生していますが、この病気のまん延防止のためご協力をお願いします



「知事にアクセス」はインターネットでも受け付けていますので、ご利用下さい
のりしろ
見て、聞いて、話して、覚えちゃおう!
~食と農のこと~
食と農の理解促進カレッジを開催
受講生募集
料金受取人払
宇都宮中央局 承認
622
宇都宮市塙田一丁目一番二〇号
福田昭夫 行